ID:	=患者情報!B1												
患者氏名	=患者情報!B2	殿											
年齢 性別	=患者情報!B6	=患者情報!B7	=患者情報!B8										

（ CBDCA + PTX + BV +ﾃｾﾝﾄﾘｸ ） 療法

施行日	クール

入院/外来		入力日		年		月		日
疾患名	非扁平上皮性非小細胞肺癌	開始日		年		月		日
クール	1 週 投与 2 週 休薬	診療科	呼吸器 （ □ 内科 □ 外科 ）					
	備考 4～6クール→PD又は有害事象無ければﾃｾﾝﾄﾘｸ+BVで継続	医師名						

重要 B型肝炎の再活性化（de novo B型肝炎）対策として、右記の検査が未実施の場合は、全例スクリーニング対象となります。化学療法開始前or初回投与時に測定して下さい。
※詳細については、『化学療法により発生するB型肝炎対策～浦添総合病院バージョン～』をご参照下さい。

□ HBs抗原
□ HBs抗体
□ HBc抗体

適応基準	☑ 1st Line □ 2nd Line □ 3rd Line以降 ☑ PS:0-1
	□ 術前 □ 術後補助 ☑ 進行 ☑ 再発
	☑ 扁平上皮癌は除外。喀血の無い症例。

告知の有無		P S		同意書取得	□ 済

身長		cm	体重		kg	体表面積	0.00	m^2

薬品名	薬品名	単位
CBDCA AUC 6	PTX 200	☑ mg/m^2 □ mg/body
ｱﾃｿﾞﾘｽﾞﾏﾌﾞ 1200	ﾍﾞﾊﾞｼｽﾞﾏﾌﾞ（BV）15	□ mg/m^2 ☑ mg/ kg □ mg/body

外来化療加算 ☑ A □ B □ 対象外

レジメン内容

順番	医薬品名	投与量	投与部位	投与スケジュール
①	テセントリク点滴静注 [ｱﾃｿﾞﾘｽﾞﾏﾌﾞ]	1200 mg	D.I.V	1時間 ※初回投与の忍容性が良好であれば、2回目以降は30分まで短縮可能
	生食液（250mL）	250 mL		
②	ﾍﾞﾊﾞｼｽﾞﾏﾌﾞ注（BV） [ｱﾊﾞｽﾁﾝ]	mg	D.I.V	初回 90分 2回目以降 30分 ※問題なければ時間短縮
	生食液（100mL）	100mL		
③	ﾚｽﾀﾐﾝｺｰﾜ錠（10mg）	5錠	P.O	④と同時に投与
	イメンドCap（125mg）	1Cap		
④	ﾃﾞｷｻｰﾄ注（3.3mg）	6.6mg	D.I.V	15分
	ﾌｧﾓﾁｼﾞﾝ注（20mg）	20mg		
	生食液（50mL）	50mL		
⑤	ｱﾛｷｼ点滴静注ﾊﾞｯｸﾞ（0.75mg/50mL/袋）	1袋	D.I.V	15分
⑥	ﾊﾟｸﾘﾀｷｾﾙ注（PTX）	mg	D.I.V	3時間
	5%ブドウ糖液（250mL）	250mL		
⑦	ｶﾙﾎﾞﾌﾟﾗﾁﾝ注（CBDCA）	mg	D.I.V	60分
	生食液（250mL）	250mL		

Day 2 & 3 イメンドCap（80mg） 1Cap/回 ※午前中に投与すること
Day 2 ～ 4 ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ錠（4mg） 1錠/1x（朝食後） [2錠/2x（朝・昼食後）まで増量可]

注意事項など

薬剤師へ；テセントリク・パクリタキセル混注時は必ずフィルター付きプライミングセットを使用して下さい。

	1Kur目						2Kur目
Day	1	8	15	22	29	36	・・・
テセントリク	↓			↓			
BV	↓			↓			
PTX	↓			↓			
CBDCA	↓			↓			

確認者	監査者